

# エアバス、DevOps スキル育成に Red Hat Open Innovation Labs を活用

## AIRBUS

### お客様組織

エアバス

### 業種

テクノロジー

### ソフトウェア

Red Hat® OpenShift® Container Platform

Red Hat 3scale  
API Management

Red Hat Fuse

Red Hat AMQ

Red Hat Ansible® Automation Platform

Red Hat Runtimes (旧  
Red Hat Application Runtimes)

エアバスは、業界をリードする民間航空機、ヘリコプター、軍用輸送機、衛星、ローンチヴィークル（打ち上げ機）の設計、製造、提供を行うほか、データサービス、ナビゲーション、セキュア通信、都市交通などの顧客向けソリューションをグローバルに提供しています。

### 課題

エアバスは、あらゆる種類のプラットフォームにおけるサービス提供と、ソフトウェア・デファインド・インフラストラクチャのオンデマンド提供を目指し、トランスフォーメーションを進めています。同社では [Red Hat OpenShift](#) などの Red Hat テクノロジーを使用して Platform-as-a-Service (PaaS) を構築することが決定していましたが、同時に社内人材のスキルと内部システム連携向上することで、クラウドネイティブ・アプリケーションの開発の高速化と効率化を目指していました。

### イノベーションへの道のり

エアバスは DevOps の手法でアプリケーション提供の迅速化を実現するため、Red Hat Open Innovation Labs の研修に参加しました。6 週間の研修期間中、エアバスのチームは Red Hat のコンサルタントと緊密に連携し、DevOps の手法に基づきクラウドネイティブ・アプリケーションを構築する方法を学びました。

このプロジェクトでは、[Open Practice Library](#) に基づくコラボレーションと反復的な戦略構築および開発のアプローチを使用することで、最初のプロトタイプとなるプラットフォームの構想、計画、構築開始を行いました。また、毎週レビュー会議を行うことで、プロジェクトのロードマップ策定と進捗確認を助けました。

### ビジネス上の成果

- 主要なビジネス機能をサポートするための統合 PaaS と再利用可能なコンポーネントを構築・実証
- DevOps とクラウドネイティブの設計手法に基づき、クラウドネイティブ・アプリケーションをインハウスで構築するための実践的なスキルと経験を獲得
- 新規サービスの提供を大幅に加速し、プラットフォームの継続的な拡張を可能とする基盤を確立

[redhat.com/ja/success-stories](http://redhat.com/ja/success-stories)



[fb.com/RedHatJapan](http://fb.com/RedHatJapan)  
[twitter.com/RedHatJapan](http://twitter.com/RedHatJapan)  
[linkedin.com/company/red-hat](http://linkedin.com/company/red-hat)

jp.redhat.com  
#F20348\_0520

「Red Hat Open Innovation Labs は、非常におすすめできる体験でした。この研修は、当社が求めていた変化の実現、つまり OpenShift、DevOps、そしてリーンなオープンプラクティスに基づく新しい働き方を導入するうえで本当に役立ちました」

エアバス (英国) プロダクトポートフォリオインテリジェンス統括責任者  
**Saul Davies 氏**